

「とやまの森づくりサポートセンター」の設立について

「とやまの森づくりサポートセンター」は、「とやま水と緑の森づくり検討委員会」の中間報告を受けて、県民参加による森づくり活動を支援するための総合的な窓口として本年10月に設立した。

1 「とやまの森づくりサポートセンター」の業務

- (1) (ボランティア、活動フィールド、指導者等の)登録制度を作り、県民参加の輪を広げること
- (2) 新たなボランティア団体の組織化と活動を支援すること
- (3) ボランティアと森林所有者との橋渡しをすること
- (4) 企業の森づくりの環境を整えること
- (5) 必要な資機材の貸出や保険加入の支援を行うこと
- (6) 専門家による技術的なアドバイスや研修を行うこと

等の支援を行うことを考えており、18年度からの本格的な実施に向けて、本年度から準備を進めている。

なお、業務の実施については、(社)富山県農林水産公社に委託している。

2 今年度(11月以降)の予定

- (1) 森づくり懇話会の開催 : ボランティア団体からサポートセンターの運営に対する助言、提言など幅広く意見を伺うもの。
- (2) サポートセンター運営委員会の開催
: サポートセンターの運営について、ボランティア団体、森林関係団体、経済団体、行政関係者等からなる運営委員会を開催し、サポートセンターの運営内容等を決めるもの。
- (3) シンボルマークの公募 : シンボルマークについては、11月30日を期限に公募しており、今後、選定委員会を設置し、シンボルマークを決定する。それを元に旗やバッジ等を製作する予定である。
- (4) ホームページの作成、クラフト展の検討
- (5) ナタ、ノコ等の機材の貸出開始
などを行うこととしている。

森づくり活動への県民参加のイメージ図

